

ZEH目標公表資料

「ZEHドマップ」に基づき、株式会社生行建設は受注する新築住宅のうちZEH（Nearly ZEH含む）が占める割合を2020年度までに50%以上とする事業目標を掲げる。

【公表目標】

	2016年度実績	2017年度実績	2018年度目標	2019年度目標	2020年度目標
ZEH	0%	25%	55%	55%	55%
Nearly ZEH	0%	0%	10%	10%	10%
非ZEH	100%	75%	35%	35%	35%
ZEHの総合割合	0%	25%	65%	65%	65%
戸建住宅全体棟数 （既存改修含む）	4棟	4棟			

ZEHの周知・普及に向けた具体策

まだまだZEHという言葉自体、一般のお施主様には認知度が低いと感じています。まずはZEHというものがどんなものかを認知してもらい、どうして必要なのか。どういったメリットがあるかなどを具体的に知ってもらう必要があります。そしてZEHという住宅の必要性や選択肢を持ってもらい、ZEHを普及させたいと思います。それに加え、補助金制度を利用し、お客様の初期負担を軽くするなどして後押しできるようにしていきたいと思います。

ZEHのコストダウンに向けた具体策

住宅の基本性能を長期優良住宅クラスにし、太陽光発電にかける機械設備費を下げコストダウンを図りたいと思います。それに加え、補助金制度を利用し、お客様の初期負担を軽くするなどして後押しできるようにしていきたいと思います。

その他の取り組みなど

ホームページやパンフレットなどを利用し、さらなるZEHの普及活動をしていきたいと思ひます

ZEH施工例

